

平成26年9月4日
(資料提供)

(事務担当)
所属名：農林総合研究センター
農業試験場 総合研究部
病害虫防除室
直通：257-6972

平成26年度病害虫発生予報第6号について

今後発生が予想される、大豆、果樹、野菜、花きの病害虫の、発生時期や発生量、防除上の注意事項などを掲載する。

1 予報期間 9月上旬～9月下旬

2 予報内容

(1) 大豆

カメムシ類の発生はやや多と予想される。子実肥大期の防除を徹底する。

(2) 果樹

ナシ黒斑病の発生はやや多と予想される。ポリオキシンおよびジカルボキシイミド剤は耐性菌が県内に広く分布しているため、散布回数はそれぞれ年1回にとどめる。

カキ炭疽病の発生はやや多と予想される。降雨前後の薬剤防除を徹底する。

果樹カメムシ類の発生はやや多と予想される。山林に近い園では特に被害が多くなる傾向があるので、園内への侵入に十分注意する。

(3) 野菜・花き

オオタバコガの発生はやや多と予想される。若齢幼虫の防除を徹底する。

※病害虫防除の実施に当たっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守する。